

【後期計画】数値目標・目標事業量の設定 達成状況
数値目標一覧

施策	関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	目標達成状況	平成26年度計画	平成26年度予算額	平成26年度実績	平成26年度執行額
1) 地域における子育てサービスの充実								
1	一時保育事業	児童課 9か所 年間493.5日	14か所 年間720日	10か所 年間1,629日	○ 認可保育園(青島・広幡こども園保育園部を含む)13園で実施 年間650日	6,428千円	保育園10園で実施 年間1,629日 内訳 4時間以上1202日 4時間未満 427日 (※4時間以上日に対し、4時間未満は0.5日で計算)	5,369千円
2	ファミリー・サポート・センター事業	児童課 1か所 会員数 805人	1か所 会員数 1,030人	1か所 会員数 1,175人	○ 会員数 1,150人 ・会員交流会 2回 ・提供会員講習会 2回 ・提供会員交流会 1回 会報誌発行 2回、会員募集(随時)	2,900千円	会員数 1,175人 ・会員交流会 2回 ・提供会員講習会 3回、 ・提供会員交流会 1回 ・会報誌発行 2回 会員募集(随時) 提供会員確保のため、広報紙やホームページに掲載し、募集した。	2,657千円
3	地域子育て支援センター事業	児童課 8か所	10か所	12か所	○ 12か所 ・公立保育園 2か所 ・民間保育園 7か所 ・公民館 2か所 ・その他 1か所(福祉センター内)	一千円	12か所 ・公立園 2か所 ・民間園 7か所 ・公民館 2か所 ・その他 1か所(福祉センター内)	一千円
2) 保育サービスの充実								
4	保育ママ事業	児童課 ・保育ママ 12人 ・委託児童数 37人	・保育ママ 15人 ・委託児童数 45人	家庭的保育者数 23人 委託児童数63人 (月平均52.1人)	○ 委託家庭的保育者 27人 委託児童数 63人	45,000千円	委託家庭的保育者数 23人 委託児童数 63人(月平均52.1人)	37,039千円
5	延長保育事業	児童課 11園 1日の平均利用人数 75人	14園 1日の平均利用人数 100人	14園 1日の平均利用人数 135人	○ こども園を含む保育所14園において12時間開所 ・平日 7:00~19:00(12時間)14園 ・土曜日 7:00~17:00(10時間)11園 7:00~19:00(12時間)3園	64,944千円	こども園を含む保育所14園において12時間開所 ・平日 7:00~19:00(12時間)14園 ・土曜日 7:00~17:00(10時間)11園 7:00~19:00(12時間)3園 年間利用者は 延 24,948人	65,263千円
6	乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)	児童課 2か所 1,000日 受け入れ可能人数1,000人 受け入れ実績 81人	2か所 1,000日 受け入れ可能人数1,000人 受け入れ目標人数 800人	2か所 受け入れ可能人数1,000人 受け入れ人数232人	・藤枝聖マリア保育園 定員2人 看護師1人、保育士1人配置 ・藤枝保育園 定員2人 看護師1人、保育士1人配置	8,426千円	・藤枝聖マリア保育園 定員2人 看護師1人 保育士1人配置 受入園児数 延116人 ・藤枝保育園 定員2人 看護師1人 保育士1人配置 受入園児数 延116人	8,426千円
7	幼稚園における預かり保育事業	児童課 1日平均利用園児数 383.5人	1日平均利用園児数 450人	1日平均利用園児数 525.8人	○ 青島こども園を含む幼稚園22園で実施 (学期実施園:0園、通年実施園22園) 実施時間の延長や利用者の増を図ります。 平均利用園児数 480人 延長時間最終18時以降実施園5園 (需要に応じた時間延長)	5,800千円	幼稚園20園、認定こども園2園で実施 (学期実施園:0園、通年実施園:22園) 実施時間の延長や利用者の増を図りました。 平均利用園児数 525.8人 延長時間最終18時以降実施園:4園 (需要に応じた時間延長)	2,629千円
8	認可保育園の拡充	児童課 認可保育園 11園 (公立4園、民間7園) 定員 1,140人	認可保育園 14園 (公立3園、民間11園) 定員 1,320人 ※認定こども園を含む	認可保育園 14園 (公立3園、民間11園) 定員 1,402人 ※認定こども園2園を含む	○ ・青島こども園の定員改定による定員増 (30人⇒85人) (広幡認定こども園) ・施設整備に係る特例補助 3園 (藤枝聖マリア保育園、藤枝保育園、わかば保育園) 予定定員 1,402人	5,105千円	認可保育園14園(公立3園、民間11園) 定員 1,402人 ※認定こども園2園を含む 認可外保育所どんぐり保育園藤枝、認可以降支援 藤枝聖マリア保育園の施設整備に対する特例補助 1,665千円 藤枝保育園の施設整備に対する特例補助 2,780千円 わかば保育園の施設整備に対する特例補助 660千円	5,105千円
9	認定こども園の創設	児童課 —	認定こども園 2園	認定こども園 2園 ・青島こども園 H22 ・広幡こども園 H25	○ 幼稚園に保育園機能を備え、幼児教育と保育を一体的に行う認定こども園の創設を推進します。 子ども・子育て支援新計画の中で、保護者ニーズを踏まえた整備方針を策定する。	一千円	平成27年度から始まる子ども・子育て支援新制度に関する市町村計画において、幼稚園の認定こども園化を計画した。	一千円
10	育児サポーター派遣事業	児童課 訪問件数 101件 訪問延べ時間 1,217時間	訪問件数 168件 訪問延べ時間 1,788時間	訪問件数 175件 訪問延べ時間 1,836時間	○ 生後180日までの子の保護者で昼間育児援助が受けられない人を対象に支援を行なう。 40時間、利用可(1日4時間まで) 利用者見込み 150人	3,500千円	生後180日までの子の保護者で昼間育児援助が受けられない人が対象。40時間、利用可(1日4時間まで)申請した人に対し育児支援、相談対応を行った。 ・申請件数145件 ・訪問件数175件 ・訪問回数 1,715回 ・訪問延べ時間 1,836時間	3,379千円

藤枝市次世代育成支援行動計画

資料2

施策		関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	目標達成状況	平成26年度計画	平成26年度予算額	平成26年度実績	平成26年度執行額	
1	4) 児童の健全育成									
	11	放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	3教室設置	17教室設置	7教室設置	放課後子ども教室を新規に1教室開設し、計8教室とする。	4,290千円	放課後子ども教室数は7教室で開催。数はほぼ同様であるが参加児童数は、前年より延べ469人増加	3,341千円
	12	子ども会世話人連絡会による行事開催	生涯学習課	4事業	4事業	4事業開催	<ul style="list-style-type: none"> 子ども会世話人連絡会による総会、親子写生大会、世話人研修会、子ども会フェスティバル、子ども会活動発表会等の実施計画 ジュニアリーグ-養成教室（年3回、5.6年生対象）実施計画 ジュニアリーグ-養成教室に青少年指導者会及びジュニアリーグ-の参加・協力を得て実施計画。 	リーグ-養成経費 485千円 子ども会補助金 961千円	4事業開催 ・子ども会世話人連絡会による総会、親子写生大会、世話人研修会、子ども会フェスティバル、子ども会活動発表会等の実施 ・ジュニアリーグ-養成教室（年3回、5.6年生対象）を3回実施 ・ジュニアリーグ-養成教室に青少年指導者会及びジュニアリーグ-の参加・協力を得て実施。	リーグ-養成経費 430千円 子ども会補助金 961千円
2	2) 子どもや母親の健康の確保									
	13	乳児家庭全戸訪問	健康推進課	実施率：95%	実施率：100%	実施率：97.6%	乳児家庭全戸訪問 対象者：約1,120人	480千円	乳児家庭全戸訪問 訪問数：1,097人 実施率 97.6%	428千円
	14	月齢・年齢に合わせた健康診査及び相談	健康推進課	4か月児健康診査 受診率100.6% 6か月児すこやか相談 受診率97.3% 10か月児健康診査 受診率95.2%	実施率：100% （未受診者の状況把握数含む）	4か月児健康診査 100% 6か月児すこやか相談 100% 10か月児健康診査 100% 1歳6か月児健康診査 100% 3歳児健康診査 100% （未受診者の状況把握数含む）	4か月・10か月児健診 （委託医療機関で個別健診） 6か月児すこやか相談 （集団健診：月3回 年間36回）	12,700千円	4か月児健診受診数 1,128人 99.6% 10か月児健診受診数 1,149人 98.8% 6か月児すこやか相談 1,103人 97.1%	12,107千円
				1歳6か月児健康診査 受診率98.6% 3歳児健康診査 受診率98.2%		1歳6か月児健康診査 月3回（年36回） 3歳児健康診査 月3回（年36回）	4,150千円	1歳6か月児健診 受診数 1,232人 99.9% 3歳児健診 受診数 1,333人 100.0%	4,005千円	
				6か月児すこやか相談（集団指導） 実施回数36回		実施回数 36回	0千円	6か月児すこやか相談 月3回（年36回） 1,103人 97.1%	0千円	
	3) 食育の推進									
	15	食育推進委員会における指導計画の整備	学校教育課	食育推進委員会における指導計画の整備 市内3校	食育推進委員会における指導計画の整備 全校	全校指導計画整備	栄養教諭が配置され、6年目となる。食に関する指導全体計画の内容の充実に向けて、実践を積み重ねる1年とする。 給食時間の食に関する指導全体計画の活用の充実を図る。また、学年ごとの年間計画の作成を進める。	一千円	・栄養教諭が配置され、6年目となった。各学校の給食主任や養護教諭の働きかけによって多くの児童生徒に食育を実施。藤枝市内全体で食に関する指導を推進させた。 ・各小学校における学級担任と栄養教諭、学校栄養職員等が連携したIT授業による食に関する指導が100%実践できた。給食主任や食育担当者等が教育活動の中に、食に関する指導を計画的に組み、成果の向上が図られた。	一千円
	16	親子料理教室	健康推進課	親子料理教室 5講座実施	親子料理教室 11講座	親子料理教室 5講座実施	「出前講座」食育講座（講師：管理栄養士） ・子育て世代の簡単料理教室 ・食育講座 2つのテーマを掲げて、要望のある集団に実施 ・出前講座等で「藤枝市食育推進計画」の啓発 藤枝食推協の地域活動 ・親子料理教室 ・放課後児童クラブ食育等	837千円	「出前講座」食育講座（講師：管理栄養士） ・親子で簡単ごはん ・おやつづくり ・食育講座 4回 140人参加 藤枝食推協の地域活動 ・親子料理教室 5講座実施 82人参加 ・放課後児童クラブ食育等 16回 495人参加	815千円
	17	学校給食における地元食材利用率の拡大	学校給食課	県内食材の利用率 27%	県内食材の利用率 30%以上	県内食材の利用率 48.4%	ふるさと給食週間において地元産の食材を使用した給食を提供。 親子料理教室において地元産食材を使用した学校給食メニューを親子で調理し、地産地消、食についての学びの場とする。	67千円	ふるさと給食週間の実施 6月16日～20日実施 食材数ベースで県内産使用食材48.4% 藤枝産の三つ葉を使用したすまし汁、県内産のしらすやお茶、桜えびを使用したしらす入りかき揚げ、竹輪のお茶揚げ、桜エビ混ぜご飯の具、藤枝産の米を使用した米飯（年間）等を提供。 親子料理教室の開催 6回 129人参加 児童71人 保護者58人 米、なす、かぼちゃ、葉ねぎ、小松菜、トマト志太梨等の地元産食材を使用し、夏野菜カレーや小松菜としめじのレモン酢、フルーツポンチを調理。地産地消を学びながら給食メニューを親子で調理。チンゲン菜、ミツバ、葉ねぎ、志太梨の地元産食材を使用し、地産地消を学びながら学校給食メニューを親子で調理。 ※6月に友好都市宮古島市産の紫イモペーストを使用した宮古紫いもパンを提供。	78千円

施策		関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	目標達成状況	平成26年度計画	平成26年度予算額	平成26年度実績	平成26年度執行額		
4) 思春期保健対策の充実											
18	「性に関する指導」性被害防止のために	学校教育課	全校実施	全中学校実施	全中学校実施 ○	各中学校では、学級活動、保健体育科や家庭科等において、性に関する指導を計画的に実施する。また、学校、保護者、地域が連携しながら取り組んでいくために、学校保健委員会や防犯教室等の効果的な活用を図る。	一千円	各中学校では、学級活動、保健体育科や家庭科において、性に関する指導を計画的に実施した。また、多くの学校では学校保健委員会や防犯教室等において、性に関する内容を取り上げ指導した。	一千円		
19	小中学校での薬学講座	学校教育課	全校実施	全校実施	全校実施 ○	全小中学校で、薬剤師の協力のもと、薬学講座を実施（小学校：5年又は6年、中学校：全学年）し、薬物乱用防止に関する指導を行う。また、学級活動や保健の授業、学校保健委員会等を効果的に活用し、思春期における心の問題について取り上げ、指導する。	一千円	全小中学校で、薬剤師の協力のもと、薬学講座を実施（小学校：5年又は6年、中学校：全学年）し、薬物乱用防止に関する指導を行なった。また、中学校では学校保健委員会等を効果的に活用し、思春期における心の問題について取り上げ、指導した。	一千円		
5) 小児医療の充実											
2	子どもや母親の健康の確保及び増進	20	救急医療協力促進事業委託	健康企画課	年間休日70日前後の輪番制当番医	継続	継続実施 ○	<ul style="list-style-type: none"> 救急医療協力促進事業委託 <ul style="list-style-type: none"> ＜志太医師会＞ 志太榛原地域救急医療センター運営 <ul style="list-style-type: none"> ＜志太榛原地域救急医療対策協会＞ 志太榛原地域第2次救急医療施設運営 <ul style="list-style-type: none"> ＜圏域内公立4HP＞ 休日歯科診療 <ul style="list-style-type: none"> ＜藤枝歯科医師会＞ 	147,044千円	<ul style="list-style-type: none"> 救急医療協力促進事業委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先＝志太医師会 取扱件数＝13,701件 志太榛原地域救急医療センター運営 <ul style="list-style-type: none"> 受診者数＝6,160人 志太榛原地域第2次救急医療対策協会 <ul style="list-style-type: none"> 委託先＝志太榛原地域救急医療対策協会 志太榛原地域第2次救急医療施設運営 <ul style="list-style-type: none"> 委託先＝圏域内公立4HP 受診者数＝12,622人（4HP計） 休日歯科診療 <ul style="list-style-type: none"> 委託先＝藤枝歯科医師会 受診者数＝527人 	130,088千円
		21	地域連携小児夜間・休日診療の充実	医療情報室	小児科医対応時間帯 平日 19:00～23:00 休日 11:00～12:00 13:00～23:00 協力医師数 志太医師会 16名 病院小児科医 9名	小児科医対応時間帯 平日 19:00～23:00 休日 11:00～12:00 13:00～23:00 協力医師数 志太医師会 16名 病院小児科医 9名	小児科医対応時間帯 平日 19:00～翌日8:30 金曜日19:00～23:00 土・日曜日13:00～23:00 祝日【月～木曜日】 8:30～翌日8:30 【金曜日】13:00～23:00 ※対応時間帯H24年度より 協力医師数 志太医師会 13名 病院小児科医 10名	小児科医対応時間帯 平日 19:00～翌日8:30 金曜日 19:00～23:00 土・日曜日 13:00～23:00 祝日【月曜日から木曜日】 8:30～翌日8:30 【金曜日】 13:00～23:00 協力医師数 志太医師会12名 病院小児科医9名（H26.4.1現在） ・新生児特定集中治療室（NICU）の充実	協力医師報酬 5,500千円	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携小児夜間・休日診療の継続 <ul style="list-style-type: none"> 月～木曜日 19:30～翌日8:30 金曜日 19:00～23:00 土・日曜日 13:00～23:00 祝日【月曜日から木曜日】 8:30～翌日8:30 【金曜日】 13:00～23:00 協力医師数 志太医師会13名、病院小児科医10名（H26.4.1現在） ・新生児特定集中治療室（NICU） 平成26年度利用状況 病床数 6床 患者数 1,989人 一日当たり 5.45人 	協力医師報酬 5,390千円

施策		関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	目標達成状況	平成26年度計画	平成26年度予算額	平成26年度実績	平成26年度執行額	
3 子どもの健全な心身を育むための教育環境の整備	1) 次代の親の育成									
	22	子育てと家庭教育をテーマにした出前講座	生涯学習課	・生涯学習出前講座（子どもと教育関係講座）5講座開設 ・父親のための家庭教育出前講座1回開催 参加者合計141名 ・親子ふれあい教室の開催（お父さん編）参加者合計12組	・生涯学習出前講座（子どもと教育関係講座）7講座開設 ・父親のための家庭教育出前講座 8回開催 ・親子ふれあい教室の開催（お父さん編）1回開催	・生涯学習出前講座 8講座開設 ・父親のための家庭教育出前講座 10回開催 ・親子ふれあい教室の開催（お父さん編） 0回	・生涯学習出前講座（子育てに関する講座 8講座） No.63 藤の里子育て支援情報 No.64 楽しい子育てアラカルト No.65 藤枝の教育 No.66 親と子の絆を深めるいい話 No.67 発達に課題のある子への理解と支援 No.68 児童虐待防止講座 No.69 D V No.70 発達理解に基づいた遊びのすすめ ・父親のための家庭教育出前講座（私立幼稚園・市内保育園 7回開催予定）	64千円	・生涯学習出前講座（子育てに関する講座8講座） No.67, 70各1回 ・父親のための家庭教育出前講座（私立幼稚園・市内保育園 10回開催） ・親子ふれあい教室 16回開催	80千円
	23	保育体験の推進等	生涯学習課	次代の親となる中学生を対象とした赤ちゃんとのふれあい交流事業 1回（生涯学習課主催）	赤ちゃんとのふれあい交流事業 3回（公民館主催）	赤ちゃんとのふれあい交流事業 1回開催（公民館主催）	青島南公民館主催で、次世代の親となる中学生を対象とした赤ちゃんとのふれあい交流事業を計画	一千円	青島南公民館で実施「赤ちゃんとのふれあい交流事業」（8月12日、受講者：中学生15人、1～2歳児5組）	一千円
	2) 学校の教育環境の整備									
	24	図書館司書の配置	学校教育課	—	市内27校配置	市内27校配置（兼務配置）	学校図書館司書を全校に配置し、教員や図書館ボランティアと協力・連携しながら、学校図書環境の充実を図るとともに、読書センター・学習センターとしての学校図書館機能の充実を図る。調べ学習における支援やブックトーク等、授業への参加も積極的に行う。	10,044千円	14名の学校図書館司書を小中学校27校全校に配置し、司書教諭等と連携して学校図書館の整備と子どもの読書活動推進を図った。また、ブックトークや図書資料の活用など授業における支援も行った。	9,941千円
	25	学校評議員制度の活用	学校教育課	市内24校実施	市内27校実施	市内27校実施	学校評議員による学校評価の分析をお願いし、授業参観等にも積極的に参加していただき、ご意見をいただくなど、地域との連携を深める。	一千円	全小中学校に学校評議員会を設置。学校評価について様々な視点からのご意見をいただき、学校経営に役立てることができた。	一千円
	26	学校施設の耐震対策事業	教育政策課	耐震性能が劣る学校施設の耐震対策実施率 95.5%（21年度100%）	耐震性能がやや劣る学校施設の耐震対策の実施 対象：校舎 5校7棟	耐震性能がやや劣る学校施設の耐震対策の実施 対象：校舎 5校7棟（H23年度完了）	平成23年度完了 校舎 5校7棟	一千円	平成23年度完了 校舎 5校7棟	一千円
27	各種支援員の充実	学校教育課	市内16校8人配置 特別支援学級6人配置	市内27校27人以上配置 特別支援学級の規模により支援員複数配置	市内27校41人配置 特別支援学級の規模により支援員複数配置	学校生活支援員 学校規模等により1校あたり1人から3人の配置 27校で41人の配置 特別支援学級支援員 特別支援学級設置校に特別支援学級への支援特別支援学級数により1校あたり1人から2人の配置 14校で17人配置	58,830千円	学校生活支援員 学校規模等により1校あたり1人から3人の配置 27校で41人の配置 特別支援学級支援員 特別支援学級設置校に特別支援学級への支援 特別支援学級数により1校あたり1人から2人の配置 17校で20人配置	57,404千円	
3) 家庭や地域の教育力の向上										
3 子どもの健全な心身を育むための教育環境の整備	28	家庭教育学級の推進	生涯学習課	家庭教育学級開催（15小学校）学級生729人	家庭教育学級開催（17小学校）学級生860人	家庭教育学級開催（17小学校）学級生926人	家庭教育学級開催（合同講演会含む）（17校）	家庭教育学級開催（合同講演会含む）（17校）		
	29	家庭教育講座の推進	生涯学習課	親子ふれあい講座（9回開催） 親子25組参加	親子ふれあい講座（10回開催） 親子25組参加	親子ふれあい講座 16回開催 平均親子30組参加	・思春期講座（3回） ・就学時健診時子育て講座（小学校17校で開催） ・父親のための家庭教育出前講座（8回） ・公民館等での親学講座（4講座） ・中学生のためのメディア講座（5回）	629千円	・思春期講座（2回） ・就学時健診時子育て講座（小学校17校で開催） ・父親のための家庭教育出前講座（10回） ・公民館等での親学講座（3講座） ・中学生のためのメディア講座（4回）	552千円
	30	総合型地域スポーツクラブの設立支援	スポーツ振興課	3クラブ	6クラブ	6クラブ	・既存の市内6つのスポーツクラブへの支援。 ・他地区でもスポーツクラブの設立気運が高まるような積極的な情報提供を行う。 ・SCりゅうせいへ補助金を交付し設立後円滑に事業が遂行できるように支援する。	150千円	・市内6つの総合型地域スポーツクラブと協力し、スポーツと健康フェスタを開催し、クラブ間の交流、様々な協会との情報交換を行うとともに、各クラブのPR活動を行った。 ・西益津地区のスポーツクラブに対しミニフェスタ開催方法等の情報提供を行った。 ・平成24年2月に設立したSCりゅうせいに対して、設立後に事業が遂行できるように補助金を交付した。	150千円

藤枝市次世代育成支援行動計画

施策		関係課など	現状値(平成20年度)	目標値(平成26年度)	目標達成状況	平成26年度計画	平成26年度予算額	平成26年度実績	平成26年度執行額
31	地域における通学合宿	生涯学習課	5か所	10か所	6か所実施	・通学合宿の開催(6か所で実施予定)	一千円	通学合宿の開催(6か所で実施) ・藤枝中央小学区(30人) ・藤岡小学区(9人) ・西益津小学区(22人) ・瀬戸谷小学区(40人) ・広幡小学区(22人) ・藤枝小学区(23人) 参加児童数(合計)146人	一千円
2) 安全な道路交通環境の整備									
32	特定交通安全施設等整備事業	道路課	実績なし	延長667m(前) (変更あり) 延長630m	整備延長410m	・2地区140号線 歩道設置工 L=162m C=80,000千円	100,000千円	・2地区140号線 舗装改良工事 L=174m 舗装改良工事その2 L=54m 舗装改良工事その3 L=105m 舗装改良工事その4 L=158m 信号機移設工事 1基 C=104,462千円	122,822千円
33	都市計画道路の整備	道路課	整備延長 51,030m (整備率56.0%)	整備延長 54,940m(前) (整備率60.3%) (変更あり) 整備延長 54,450m (整備率59.8%)	整備延長 55,330m (整備率60.8%)	・天王町仮宿線(仮宿) 用地・補償 一式 道路改築工 L=80m 舗装工 A=1,000千円 C=20,000千円		・天王町仮宿線(仮宿) 側溝工 L=163.8m L型側溝工 L=214m 表層工(車道部) A=1,460㎡ 表層工(歩道部) A=600㎡ C=18,360千円	
34	都市計画道路の整備 (水守区画整理地区内)	水守区画整理事務所	1,811m (67%)	2,702m ※平成23年度完了を予定していた。	2,716m (平成25年度完了)	計画なし(H25年度整備完了)	一千円	H25年度整備完了	一千円
35	歩行者専用道路の整備 (水守区画整理地区内)	水守区画整理事務所	435m (30.6%)	1,421m ※平成23年度完了を予定していた。	1,416m (平成24年度完了)	H24年度整備完了		H24年度整備完了	
3) 安全・安心なまちづくりの推進									
36	公園整備事業	花と緑の課	一人あたりの都市公園整備面積 6.5㎡	一人あたりの都市公園整備面積 6.7㎡	1人あたりの都市公園整備面積 7.3㎡	・蓮花寺池公園整備 (用地買収、整備工事) ・栃山川緑地公園整備 (舗装工、緑石工、ベンチ工、四阿工) ・藤枝宿活性化施設整備 (トイレ設置、水飲み場工、舗装工、植栽工) ・駅西公園(トイレ改築) ・駅前1号緑地(トイレ改修) ・茶町公園(トイレ改修) ・三沢公園(トイレ改修) ・稲川公園(トイレ改修)	431,500千円	・蓮花寺池公園整備 (用地買収、整備工事) ・ふじえだ総合運動公園(駐車場整備) ・栃山川緑地公園整備 (舗装工、照明灯、ベンチ工、四阿工) ・藤枝宿活性化施設整備 (トイレ設置、水飲み場工、舗装工、四阿工) ・駅西公園(トイレ改築) ・駅前1号緑地(トイレ改修) ・茶町公園(トイレ改修) ・三沢公園(トイレ改修) ・稲川公園(トイレ改修)	426,975千円
37	ふれあい広場維持管理事業	協働政策課	適正維持管理 か所	53 適正維持管理 53か所 ※郡ふれあい広場、H24整備	適正維持管理 53か所	ふれあい広場用地の借地 (有償50ヶ所・無償3ヶ所) トイレの水洗化 (合併処理浄化槽) 既存施設の再整備・補修	38,550千円	ふれあい広場用地の借地(有償50箇所・無償3箇所)トイレの水洗化(合併処理浄化槽3箇所)、既存施設の再整備・補修	38,449千円
38	河川の整備	河川課	栃山川河川環境整備事業 延長694m	栃山川河川環境整備事業 延長970m	栃山川河川環境整備事業 延長970m (平成22年度完了)	瀬戸川河川環境整備事業 一式、C=8,000千円 準用河川高田大溝川改修事業 L=41.5m、C=24,900千円	32,900千円	瀬戸川河川環境整備事業 一式、C=3,800千円 準用河川高田大溝川改修事業 L=41.5m、C=9,000千円	12,800千円
39	地域における防犯灯設置促進事業	協働政策課	新設 206灯 修繕 678灯	新設 1,200灯 (240灯/年度) 修繕 14,800灯 (2,960灯/年度)	新設 803灯 修繕 11,415灯 (LED化修繕含む)	自治会・町内会が設置し、管理している防犯灯の新設代、修理代、LED化に助成。 新設:250灯 修繕:1,730灯 LED化:350灯	10,700千円	自治会・町内会が設置し、管理している防犯灯の新設代、修理代、LED化に助成。 新設:148灯 修繕:1,483灯 LED化:837(LED修繕3灯含む)	12,678千円

4 子育てを支援する生活環境の整備

施 策		関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	目標達成状況	平成26年度計画	平成26年度予算額	平成26年度実績	平成26年度執行額
1) 仕事と生活の調和の実現に向けた働き方の見直し									
40	男女共同参画推進モデル企業事業	男女共同参画課	新制度設計	モデル企業 30社（年度目標6社）	モデル企業24社	男女共同参画への企業の意識高揚と就業環境づくりを推進する。 ・推進事業所の募集・認定 男女共同参画の推進に積極的な市内事業所を募集し認定 ・認定事業所の取り組み紹介 広報ふじえだ、情報誌「らんらん第17号」 ホームページに紹介記事掲載 イメージアップ等へ貢献 ・認定事業所への講演会等	146千円	男女共同参画への企業の意識高揚と就業環境づくりを推進した。 ・推進事業所の募集・更新 男女共同参画の推進に積極的な市内事業所を募集。認定後3年を経過した13事業所を更新。 ・認定事業所の取り組み紹介 広報ふじえだ・ホームページ 情報誌「らんらん第17号」掲載 ホームページに紹介記事掲載 イメージアップ等へ貢献 ・ワークライフバランス研修会 認定事業所	30千円
2) 仕事と子育ての両立の支援									
5	延長保育事業（再掲）	児童課	11園 1日の平均利用人数75人	14園 1日の平均利用人数100人	14園 1日の平均利用人数135人	こども園を含む保育所14園において12時間開所 平日 7:00～19:00（12時間） 13園 土曜日 7:00～17:00（10時間） 11園 7:00～19:00（12時間） 2園	64,944千円	こども園を含む保育所14園において12時間開所 ・平日 7:00～19:00（12時間） 14園 ・土曜日 7:00～17:00（10時間） 11園 7:00～19:00（12時間） 3園 年間利用者は 延 24,948人	65,263千円
2	ファミリー・サポート・センター事業（再掲）	児童課	1か所 会員数 805人	1か所 会員数 1,030人	1か所 会員数 1,175人	会員数 1,150人 会員交流会 2回、提供会員講習会 2回、 提供会員交流会 1回、会報誌発行 2回 会員募集（随時）	2,900千円	会員数 1,175人 会員交流会 2回、提供会員講習会 3回、 提供会員交流会 1回、会報誌発行 2回 会員募集（随時） 提供会員確保ため、広報紙やホームページに掲載し、募集した。	2,657千円
7	幼稚園における預かり保育事業（再掲）	児童課	1日平均利用園児数 383.5人	1日平均利用園児数 450人	1日平均利用園児数 525.8人	青島こども園を含む幼稚園22園で実施 （学期実施園：0園、通年実施園22園） 実施時間の延長や利用者の増を図ります。 平均利用者数 480人 延長時間最終18時以降実施園5園 （需要に応じた時間延長）	(5,800千円)	幼稚園20園、認定こども園2園で実施 （学期実施園：0園、通年実施園：22園） 実施時間の延長や利用者の増を図りました。 平均利用者数 525.8人 延長時間最終18時以降実施園：4園 （需要に応じた時間延長）	2,629千円
9	認定こども園の創設（再掲）	児童課	—	認定こども園 2園	認定こども園 2園 ・青島こども園 H22 ・広幡こども園 H25	幼稚園に保育機能等を備え、幼児教育と保育を一体的に行う認定こども園の創設を推進します。 子ども・子育て支援新計画の中で、保護者ニーズを踏まえた整備方針を策定する。	(一十千円)	平成27年度から始まる子ども・子育て支援新制度に関する市町村計画において、幼稚園の認定こども園化を計画した。	一十千円
41	放課後児童健全育成事業 （放課後児童クラブ）	児童課	15ヶ所 入会児童数 544人	18ヶ所 入会児童数 700人	19ヶ所 入会児童数 861人	・公設19クラブの一括運営委託 （社会福祉法人 藤枝市社会福祉協議会への委託） ・検討委員会3回 ・入会目標 （総合計画目標値 入会割合18.1%）	一十千円	・公設19クラブの一括運営委託 （社会福祉法人 藤枝市社会福祉協議会への委託、すこやか第2児童クラブが開所） ・指導員研修会2回 ・入会目標人数（総合計画目標値） （843人 入会割合21.7%） ・子ども子育て支援事業計画を策定し、対象児童拡大に向けて施設等整備計画を掲載。	一十千円
3) 待機児童の解消									
8	認可保育園の拡充（再掲）	児童課	認可保育園 11園 （公立4園、民間7園） 定員 1,140人	認可保育園 14園 （公立3園、民間11園） 定員 1,320人 ※認定こども園を含む	認可保育園 14園 （公立3園、民間11園） 定員 1,402人 ※認定こども園 2園を含む	・青島こども園の定員改定による定員増 （30人⇒85人） （広幡認定こども園） ・施設整備に係る特例補助 3園 （藤枝聖マリア保育園、藤枝保育園、わかば保育園） 予定定員 1,402人	5,105千円	認可保育園14園（公立3園、民間11園） 定員 1,402人 ※認定こども園2園を含む 認可外保育所どんぐり保育園藤枝、認可以降支援 藤枝聖マリア保育園の施設整備に対する特例補助 1,665千円 藤枝保育園の施設整備に対する特例補助 2,780千円 わかば保育園の施設整備に対する特例補助 660千円	5,105千円

5 職業生活と家庭生活の両立支援

藤枝市次世代育成支援行動計画

資料2

施策		関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	目標達成状況	平成26年度計画	平成26年度予算額	平成26年度実績	平成26年度執行額
	9	認定こども園の創設（再掲）	児童課	—	認定こども園 2園	認定こども園 2園 ・青島こども園 H22 ・広幡こども園 H25 幼稚園に保育園機能を備え、幼児教育と保育を一体的に行う認定こども園の創設を推進します。子ども・子育て支援新計画の中で、保護者ニーズを踏まえた整備方針を策定する。	(—千円)	平成27年度から始まる子ども・子育て支援新制度に関する市町村計画において、幼稚園の認定こども園化を計画した。	—千円
	42	第2児童クラブの創設	児童課	—	1か所	2か所 ・青島小学校区 H24 ・高洲小学校区 H26 児童クラブ利用対象者が小学校に就学している児童までに拡大されることにより、今年度策定する子ども子育て支援計画の中で施設整備計画についても検討する。	—千円	・H26年度高洲小学校区において第2児童クラブ開所 ・H25年度第2児童クラブ棟建築完了(54人定員)	—千円
	4	保育ママ事業（再掲）	児童課	・保育ママ 12人 ・委託児童数 37人	・保育ママ 15人 ・委託児童数 45人	家庭的保育者数 23人 委託児童数63人 (月平均52.1人) 委託家庭的保育者 25人 委託児童数年間 延750人	(45,000千円)	委託家庭的保育者数 23人 委託児童数 63人 (月平均52.1人)	37,039千円
1) 子どもの交通安全を確保するための活動の推進									
	43	交通安全指導員会設置・登下校を中心とした街頭指導の実施	協働政策課	交通安全指導員数 64名	交通安全指導員数 72名	交通安全指導員数 73名 ・藤枝市交通安全指導員会設置 73名 ・児童、生徒の登下校時を中心とした街頭指導を実施する	1,814千円	・藤枝市交通安全指導員会設置 73名 ・児童、生徒の登下校時を中心とした街頭指導を実施した。	1,814千円
	44	保育園での啓発活動	協働政策課	市内保育園 4園	市内保育園 11園	市内保育園 3園実施 保育園などでの啓発活動を実施する ファイルドシート着用調査実施予定	—千円	保育園などでの啓発活動を実施 保育園ファイルドシート着用調査3園(3回)実施 ・岡部聖母保育園(4/9) ・ガゼルの森(7/14) ・前島保育園(12/16)	—千円
2) 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進									
6 子どもの安全の確保	45	犯罪に関する情報提供	協働政策課	《藤枝地域安全ニュース》 178回発行	《藤枝地域安全ニュース》 180回／年発行 不審者情報等携帯電話メール配信 登録件数：2,000件	《藤枝地域安全ニュース》 202回／年発行 不審者情報等携帯電話メール配信 登録件数：2,781件 ・藤枝地区防犯協会への負担金を支払う。 ・藤枝市防犯まちづくりネットワーク推進協議会などを通して、警察関係機関と情報の共有を図る。 ・小学校入学児童へ防犯ブザーを配布する。 ・小学校児童を対象に「防犯教室」を開催し、子どもの安全確保に努める。 ・子供見守りウォーカーの事業推進	5,383千円	・藤枝地区防犯協会への負担金を支払った。 ・藤枝市防犯まちづくりネットワーク推進協議会を平成26年6月19日に開催 ・小学校入学児童へ防犯ブザー約1,400個を配布 ・藤枝地域安全ニュース202件配信 ・バス&シュートメール145件配信 登録者数2,781件 ・家庭教育学級(児童の親)での防犯教室を開催 ・防犯ボランティアによる青色回転灯パトロールを実施 ・子ども見守りウォーカーの事業開始	5,383千円
	46	地域における防犯活動の推進事業	協働政策課	防犯まちづくり推進団体 設立数：4団体	防犯まちづくり推進団体 設立数：10団体	防犯まちづくり推進団体 設立数：10団体 ・自治会支部単位で自主防犯活動団体を組織化する。(毎年度1支部以上) ・安全安心まちづくり活動啓発看板等を作成し、組織の活性化を図る。	642千円	・稲瀬地区安全安心まちづくり推進協議会を設立した。 ・安全安心まちづくり活動啓発看板等を作成した。	613千円
	47	防犯講習の実施	児童課	—	関係機関との連携により防犯訓練を開催する。 保育士対象に年1回	各園で防犯訓練実施 各園で防犯訓練を実施する。	—千円	各園で防犯訓練を実施した。	—千円
	48	防犯教室の実施	学校教育課	全校実施	全校実施	全校実施 「防犯教室」については、志太・榛原地区少年サポーター等の協力のもと、多くの小中学校で実施するよう促す。また、中学新1年生対象に非行・被害防止すくすくスクラムという講座を実施する。「薬学講座」については全小中学校で実施するよう指導する。	—千円	「防犯教室」については、志太・榛原地区少年サポーター等の協力のもと、多くの小中学校で開催した。また、中学新1年生を対象に非行・被害防止すくすくスクラムという講座を開催した。	—千円

施策	関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	目標達成状況	平成26年度計画	平成26年度予算額	平成26年度実績	平成26年度執行額	
1) 児童虐待防止対策の充実									
49	育児支援家庭訪問事業	子ども家庭相談センター 訪問対象家庭 36件 訪問回数 200回	訪問対象家庭 48件 訪問回数 480回	訪問対象家庭 63件 訪問回数 983回	○ 養育不安や産後うつ等により、児童虐待のおそれのある家庭を訪問し、育児・家事の援助や指導を通して、児童虐待を未然に防止する。課題を抱えた対象者の増加に対応するため、臨時の保育士2名で対応	4,563千円	養育不安や産後うつ等により、虐待やそのリスクを抱え、特に支援を必要とする家庭に重点を置いた家庭訪問を実施し、育児・家事の援助や指導を通して児童虐待を未然に防止をした。臨時の保育士2名で対応。訪問回数983回 継続訪問対象者31人 新規訪問対象者32人 訪問終了対象者31人	4,411千円	
2) ひとり親家庭の自立支援の推進									
50	母子家庭自立支援給付金事業	児童課	2件	5件/年度	母子家庭自立支援給付金 7件(H26年度)	○ ・自立支援教育訓練給付金 3件 ・高等職業訓練促進給付金 9件	11,300千円	・自立支援教育訓練給付金 0件 ・高等職業訓練促進給付金 7件	6,872千円
51	藤枝市高齢者等雇用奨励金	産業集積推進課	1件	5件/年度	高齢者等雇用奨励金 9件(うち母子家庭2件)	○ ・高齢者等雇用奨励金 15件	900千円	・高齢者等雇用奨励金 9件(うち母子家庭 2件)	540千円
3) 療育支援の充実									
52	ペアレントトレーニング	子ども家庭相談センター	3回	12回	17回	○ 【保護者支援プログラム】 ・発達に課題を持つ子の保護者を対象にペアレントトレーニングを行う。(1期5回×2期)計10回 ・おとうさんあそぼう(発達に課題を持つ子どもと父親のための、遊びの会)計3回 ・個別相談・発達検査を行う ・地域医療を高めるための研修会発達検査を行う。1回 ・地域医療を高めるための研修会親塾 3回	一千円	【保護者支援プログラム】 ・発達に課題を持つ子の保護者を対象に、ペアレントトレーニングを行った。(1期5回×2期)計10回131人参加 ・お父さん遊ぼう(発達に課題を持つ子どもと父親のための遊びの会) 2回60人参加 ・発達検査・相談件数 608件 ・地域医療を高めるための研修会 1回 ・親塾 3回 ・世界自閉症啓発デー記念講演会 1回 392人	一千円
53	特別支援教育の促進のための研修会	子ども家庭相談センター	4回	14回(発達支援コーディネーター養成講座等)	16回(発達支援コーディネーター養成講座等)	○ ・発達支援コーディネーター養成講座 8回 ・発達支援コーディネーター会議 3回 ・巡回相談 140回 ・地域療育を高めるための研修会 1回 ・親塾 3回	一千円	・発達支援コーディネーター養成講座 8回 ・発達支援コーディネーター会議 3回 ・巡回相談 355回 ・地域療育を高めるための研修会 1回 ・親塾 3回 ・世界自閉症啓発デー記念講演会 1回 計392人参加	一千円
4) 障害児支援の充実									
54	居宅介護	自立支援課	障害者(児)実人数 81人 延べ11,107時間	障害者(児)実人数 110人 延べ15,000時間	実人数 137人 延べ 20,476.25時間	○ 【成人含む】 ・居宅介護 実119人 延1,340人 ・短期入所 実 63人 延 745人 ・移動支援事業 実148人 延 219人 ・日中一時支援事業 日帰り短期入所 延156人372回 自宅等での支援 延 72人360回 日中施設機能利用 延299人910回 ・ライフサポート デイサービス 70回 ヘルパー派遣 20回 短期入所 120回	160,499千円	【成人を含む】 ・居宅介護 実137人 延1,703人 20,476.25時間 ・短期入所 109人 延788人 4,201日 ・移動支援事業 身体介護有 延524人、無延451人 グループ支援 延87人 ・日中一時支援事業 日帰り短期入所 延205人354回 自宅等での支援 延 46人169回 日中施設機能利用 延229人654回 ・ライフサポート デイサービス 67回 ヘルパー派遣 0回 短期入所 108回	150,737千円
55	短期入所	自立支援課	障害者(児)実人数 68人 延べ2,326日	障害者(児)実人数 80人 延べ3,000日	実人数 109人 延べ 4,201日	○ ・ライフサポート デイサービス 70回 ヘルパー派遣 20回 短期入所 120回			
56	障害児放課後等デイサービス	自立支援課	登録人数 48人 延べ利用件数 3,115件	登録人数 55人 延べ利用件数 3,500件	利用実人員 173人 延べ利用件数 19,541件	○ 学校教育法に規定する学校(幼稚園・大学除く)に就学している障害児に対し、放課後や夏休み等の長期休暇において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校と相まって障害児の自立を促進すると共に、放課後等の居場所づくりを推進します。 利用実人員 109人 利用実人員 1,313人 利用件数 13,756件	139,670千円	利用施設数 22事業所 利用実人員 173人 利用延人員 2,479人 利用件数 19,541件	194,376千円
57	障害児への経済的支援の推進	自立支援課	受給者 204人	受給者 204人	受給者 1,215人 ・障害時福祉手当 901人 ・特別児童扶養手当 314人	○ 特別児童扶養手当・障害児福祉手当の確実な実施を図ります。 心身障害者(児)扶養共済制度(県事業)を実施します。 窓口や広報誌等により、制度の周知を図る。	12,917千円	・障害児福祉手当 901人 ・特別児童扶養手当 314人 ・心身障害者(児)扶養共済制度加入者数 59人 ・手帳交付時や広報誌、ホームページにより制度を周知しました。	13,678千円

7 要支援児童への対応などきめ細やかな取り組みの推進

施 策		関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	目標達成状況	平成26年度計画	平成26年度予算額	平成26年度実績	平成26年度執行額	
2) 男女共同参画の啓発										
8 子育てに関する意識啓発	58	男女共同参画推進モデル地区事業	男女共同参画課	8地区目として「藤枝地区」を実施	市内全域	市内全域	地域社会から男女平等意識の確立や男女共同参画の推進を図ることを目的に、意識啓発や新しい地域づくりを推進する。 ＜地区推進員事業＞ 平成26年4月～平成27年3月 ＜地区推進委員＞ 62名 地区ごとに11グループを組織 ＜テーマ＞意識啓発、福祉、地域づくり、ワーク・ライフ・バランス等	940千円	地域社会から男女平等意識の確立や男女共同参画の推進を図ることを目的に、意識啓発や新しい地域づくりを推進した。 ＜地区推進員事業＞ 平成26年4月～平成27年3月 ＜地区推進委員＞ 62名 地区ごとに11グループを組織 ＜テーマ＞意識啓発、健康、地域づくり、ワーク・ライフ・バランス等	749千円
	22	子育てと家庭教育をテーマにした出前講座（再掲）	生涯学習課	・生涯学習出前講座（子どもと教育関係講座）5講座開設 ・父親のための家庭教育出前講座 1回開催 ・親子ふれあい教室の開催（お父さん編）	・生涯学習出前講座（子どもと教育関係講座）7講座開設 ・父親のための家庭教育出前講座 8回開催 ・親子ふれあい教室の開催（お父さん編） 1回開催	・生涯学習出前講座（子どもと教育関係講座）8講座開設 ・父親のための家庭教育出前講座 10回開催 ・親子ふれあい教室の開催（お父さん編 0回）	・生涯学習出前講座（子育てに関する講座 8講座） No.63 藤の里子育て支援情報 No.64 楽しい子育てアラカルト No.65 藤枝の教育 No.66 親と子の絆を深めるいい話 No.67 発達に課題のある子への理解と支援 No.68 児童虐待防止講座 No.69 DV No.70 発達理解に基づいた遊びのすすめ ・父親のための家庭教育出前講座（私立幼稚園・市内保育園 7回開催予定）	64千円	・生涯学習出前講座（子育てに関する講座8講座） No.67, 70各1回 ・父親のための家庭教育出前講座（私立幼稚園・市内保育園 10回開催） ・親子ふれあい教室 16回開催	80千円